

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度		科目名	設計計画 3	
科目基礎情報							
開設学科	建築学科		コース名			開設期	前期
対象年次	4年次		科目区分	必修		時間数	60時間
単位数	2単位					授業形態	実習
教科書/教材	資料などプリント配布						
担当教員情報							
担当教員	法川 克弘 他			実務経験の有無・職種	有・建築設計 一級建築士		
学習目的							
この科目では、都市計画的な視点を持って短期課題で場所を見る力を養い、良い建築について考える思考能力を養いながら社会に直結したテーマを見つけて、それを建築空間に変換する能力を養う。敷地調査の方法について改めて短期課題を通して理解し、計画敷地の問題を発見する。そして建築的手法を用いて解決するために毎回の授業でエスキスを行い、方針を策定し最終形へと導いていくことが学習目的である。							
到達目標							
この科目では、上記の目標達成を1_ 場所に根差した小さな身体的な短期課題の模型製作プレゼンテーション、2_ 場所とテーマに根差した比較的中規模以上の長期課題の模型とプレゼンテーションを完成させ、最後に講評会参加、意見交換を行えるレベルにまで到達することを目標とする。							
教育方法等							
授業概要	この授業では短期課題でモノづくりの瞬発力と立体空間構成を行い、長期課題で場所とテーマに根差した中規模以上の建築の設計を行い、それらのプレゼンテーション及び発表を行う授業とする。特に論理的思考能力の育成、建築における考える能力をエキスパートとの対話の中から見つけることを中心とする。						
注意点	この授業では積み重ねが大切である。また、自宅での学習、エスキスに向けた課題への取り組みがクリエイティブの根幹をなすというモノづくりの流れと原則を身体感覚に根差した理解を行う。よって具体的には休まないこと。そして自宅での準備の充実を注意点として挙げる。 ※なお、特別演習 3 とリンクして授業を行う予定。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	課題提出	50%	2 回の課題提出、その最後の内容について採点を行う				
	発表	30%	課題提出に伴う発表及びそこでの議論により採点を行う				
	平常点	20%	普段行われるエスキスの状況、進捗など				
授業計画（ 1 回～ 1 5 回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1 回	短期課題	1st Week		イバシヨ発表会「ピクニック」、ディスカッション、 1st study エスキスチェック、ストーリー			
2 回	短期課題	2nd Week		エスキスチェック 3、JUMP させる方法について、プレゼンテーションに向けて			
3 回	短期課題	3rd Week		提出 及び 短期課題 発表会			
4 回	長期課題	1st Week		敷地選びテーマ選び、ディスカッション、1st studyエスキスチェック、敷地調査 1			
5 回	長期課題	2nd Week		エスキスチェック 2、敷地模型製作 1			
6 回	長期課題	3rd Week		エスキスチェック 4、敷地模型完成			
7 回	長期課題	4th Week		中間発表会			
8 回	長期課題	5th Week		エスキスチェック 6、JUMP 1（案をJUMP させる）平面図 手書き			
9 回	長期課題	6th Week		エスキスチェック 8、JUMP 2、断面図 手書き			
1 0 回	長期課題	7th Week		エスキスチェック10、CAD図面、模型製作、コンセプト、ダイアグラム			
1 1 回	長期課題	8th Week		エスキスチェック12、CADプレゼンテーション提出 1			
1 2 回	長期課題	9th Week		プレゼンテーション及びエスキスチェック			
1 3 回	長期課題	10th Week		長期課題 発表会			
1 4 回	卒業制作	準備講座		スタジオ選択プレゼン（相互プレゼンテーション）、敷地・テーマについてディスカッション			
1 5 回	卒業制作	準備講座		敷地・テーマの決定、Firstスタディ、後期卒業設計へ			